



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所 東
 コード番号 3666 URL http://www.tecnos.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 吉岡 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,077	9.9	826	—	852	—	592	—
2020年3月期第3四半期	5,528	8.8	26	△95.9	49	△92.9	△1	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 744百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △276百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	30.04	30.03
2020年3月期第3四半期	△0.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,260	4,877	77.5
2020年3月期	5,990	4,369	72.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,853百万円 2020年3月期 4,348百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	4.2	900	218.6	920	198.9	630	383.2	31.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 1社(社名) 株式会社アック

(注) 詳細は、添付資料P8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	20,400,000株	2020年3月期	20,400,000株
2021年3月期3Q	680,200株	2020年3月期	680,200株
2021年3月期3Q	19,719,800株	2020年3月期3Q	19,719,800株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、国内経済は急速に悪化しましたが、その後段階的な社会経済活動が再開され回復の兆しが見えてきました。しかし、再び政府より発令された緊急事態宣言により、感染再拡大の終息見通しが立たず、企業収益に与える影響については、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような経済状況において、当社グループが属する情報サービス産業においては、「DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けたデジタル需要」と「新型コロナウイルス対策としてのデジタル需要」への対応が求められる一方で、「景気悪化による企業のIT投資抑制」の懸念が交錯する市場環境となっております。その一方で、政府のデジタル庁創設に伴う行政サービスのDX(デジタルトランスフォーメーション)化により、多くの課題はあるものの民間企業もデジタル化へ加速していくことが予測されます。このような中で、当社グループは、ERP、CRM、CBP(弊社独自のプラットフォーム)による企業の経営・業務システムにおけるデジタルトランスフォーメーション(DX)推進ビジネスを展開しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高6,077,318千円(前年同期比9.9%増)、営業利益826,340千円(前年同期は営業利益26,122千円)、経常利益852,127千円(前年同期は経常利益49,648千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益592,375千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,797千円)となりました。

業務区別の業績については次のとおりであります。

a 基幹システム及び周辺ソリューション

ERP・CRMシステム導入支援業務を中心に、売上高は5,961,634千円(前年同期比9.3%増)となりました。

b その他

ツール・ライセンスの販売等により、売上高は115,683千円(前年同期比55.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ270,406千円増加し6,260,797千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末と比べ69,897千円増加し、3,876,008千円となりました。これは主に現金及び預金が161,240千円増加し、有価証券が100,698千円減少したこと等によるものであります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末と比べ200,509千円増加し、2,384,789千円となりました。これは主に投資有価証券が240,620千円、敷金及び保証金が20,942千円増加し、のれんが38,460千円、顧客関連資産が36,172千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ237,724千円減少し、1,383,556千円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ302,764千円減少し、940,621千円となりました。これは主に未払消費税等が192,420千円、買掛金が94,522千円、賞与引当金が110,884千円減少し、未払法人税等が108,295千円増加したこと等によるものであります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ65,039千円増加し、442,935千円となりました。これは主に繰延税金負債が81,796千円増加し、長期借入金金が23,475千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ508,130千円増加し、4,877,240千円となりました。これは主に利益剰余金が355,737千円、その他有価証券評価差額金が166,990千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績見通しにつきましては、本日発表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、今後の受注プロジェクト遂行状況、お客様のIT投資戦略、経済情勢の変化、新型コロナウイルスの感染拡大、収束の状況や時期等の内的、外的様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,136,901	2,298,141
売掛金	1,391,196	1,359,790
有価証券	100,698	—
仕掛品	26,420	52,045
前払費用	73,958	68,011
その他	77,061	102,337
貸倒引当金	△126	△4,318
流動資産合計	3,806,111	3,876,008
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	209,825	224,238
減価償却累計額	△69,557	△68,424
建物附属設備(純額)	140,267	155,814
工具、器具及び備品	85,346	88,929
減価償却累計額	△61,796	△65,078
工具、器具及び備品(純額)	23,550	23,851
建設仮勘定	2,431	—
有形固定資産合計	166,250	179,665
無形固定資産		
ソフトウェア	12,040	8,678
顧客関連資産	245,424	209,251
のれん	262,176	223,715
その他	36	36
無形固定資産合計	519,677	441,682
投資その他の資産		
投資有価証券	1,123,069	1,363,689
長期前払費用	40,492	47,940
繰延税金資産	15,165	5,815
敷金及び保証金	218,471	239,414
保険積立金	82,979	88,263
その他	18,173	18,317
投資その他の資産合計	1,498,352	1,763,440
固定資産合計	2,184,280	2,384,789
資産合計	5,990,391	6,260,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	416,302	321,780
1年内返済予定の長期借入金	27,396	—
未払金	86,967	105,603
未払費用	95,568	114,416
未払法人税等	89,048	197,343
未払消費税等	230,177	37,756
品質保証引当金	21,009	14,379
受注損失引当金	5,636	7,600
賞与引当金	125,515	14,631
役員賞与引当金	8,885	3,804
その他	136,876	123,304
流動負債合計	1,243,385	940,621
固定負債		
長期借入金	43,193	19,717
繰延税金負債	239,140	320,936
資産除去債務	76,274	78,060
その他	19,287	24,220
固定負債合計	377,895	442,935
負債合計	1,621,281	1,383,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	206,412	206,412
利益剰余金	3,676,265	4,032,003
自己株式	△579,839	△579,839
株主資本合計	3,865,359	4,221,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	492,347	659,337
為替換算調整勘定	△9,215	△26,942
その他の包括利益累計額合計	483,132	632,395
新株予約権	6,946	6,946
非支配株主持分	13,672	16,801
純資産合計	4,369,110	4,877,240
負債純資産合計	5,990,391	6,260,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	5,528,045	6,077,318
売上原価	4,560,481	4,174,119
売上総利益	967,564	1,903,198
販売費及び一般管理費	941,441	1,076,858
営業利益	26,122	826,340
営業外収益		
受取利息	7	14
有価証券利息	466	413
受取配当金	12,620	12,440
助成金収入	5,770	8,853
為替差益	1,779	1,302
その他	3,451	2,936
営業外収益合計	24,095	25,960
営業外費用		
支払利息	569	172
営業外費用合計	569	172
経常利益	49,648	852,127
特別利益		
保険解約返戻金	—	7,882
特別利益合計	—	7,882
特別損失		
保険解約損	358	385
特別損失合計	358	385
税金等調整前四半期純利益	49,289	859,624
法人税、住民税及び事業税	41,574	243,203
法人税等調整額	8,101	20,187
法人税等合計	49,675	263,391
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△385	596,233
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,411	3,858
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,797	592,375

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△385	596,233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△262,123	166,990
為替換算調整勘定	△13,665	△18,455
その他の包括利益合計	△275,789	148,534
四半期包括利益	△276,175	744,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△277,168	741,638
非支配株主に係る四半期包括利益	993	3,129

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった株式会社アックは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅会社となったことに伴い、連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症に伴って会計上の見積りに用いた仮定は、直近の新型コロナウイルス感染症拡大の状況や経済、市場動向を踏まえ、第2四半期連結会計期間と同様、前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)の記載から重要な変更はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

連結子会社の吸収合併

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 株式会社アック

事業の内容 コンピュータソフトウェアの設計、開発、保守 (Salesforceを軸としたクラウドソリューションの提供、ERPを利用した基幹業務システムの開発・導入)

② 企業結合日

2020年10月1日

③ 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社アックを消滅会社とする吸収合併

④ 結合後企業の名称

株式会社テクノスジャパン

⑤ その他取引の概要に関する事項

株式会社アックはCRMのグローバルスタンダードである米国セールスフォース・ドットコム社のクラウド関連サービスとERP関連サービスを軸にビジネスを展開しており、2020年1月に同社の全株式を取得し子会社化しましたが、この度、CRMビジネスの強化をより迅速に推進することを目的として、同社を吸収合併することとしました。

(2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行いました。

なお、当該吸収合併は、四半期連結財務諸表上、内部取引として相殺消去されるため、損益に与える影響はありません。